

(様式1-2)

福島県広野町

既存ストック活用まちづくり支援事業計画に基づく事業等

令和元年5月時点

(単位:千円)

No.	事業番号 (注2)	事業名 (注3)	地区名 施設名	交付 団体	事業 実施 主体	前 回 ま で 今 回 計	総交付対象 事業費 (注4)	各年度の交付対象事業費 (注5)			全体事業費 (注6)	全体事業 期間	備 考 (注7)
								平成31年度	平成32年度	平成〇年度			
1	A - 1 - 1	広野町まちづくり調査	JR広野駅西側に位置する市街地エリア(下浅見川地区・下北迫地区)	町	町	前回まで 今回 計	(0) 6,220 <6,220>		6,220	1 ~ 1			
2	A - -					前回まで 今回 計	(0) 0 <0>			~			
3	A - -					前回まで 今回 計	(0) 0 <0>			~			
4	A - -					前回まで 今回 計	(0) 0 <0>			~			
5	A - -					前回まで 今回 計	(0) 0 <0>			~			
合 計						前回まで 今回 計	(0) 6,220 <6,220>	(0) 6,220 <6,220>	0 0 <0>				
(うち基幹事業)						前回まで 今回 計	(0) 6,220 <6,220>	(0) 6,220 <6,220>	(0) 0 <0>				
(うち効果促進事業等)						前回まで 今回 計	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>				

県名	福島県	担当部局名(注8)	復興企画課	担当者氏名(注8)	大和田 徹
市町村名(注8)	広野町	電話番号(注8)	0240-27-1251	メールアドレス(注8)	toru.o01@town.hirano.fukushima.jp

(注1) 桃色塗りつぶり欄が記入欄。その他の欄は自動計算されるため記入不要。

(注2) 「事業番号」は、基幹事業については、「(実施要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となる。

(注3) 「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。

(注4) 「総交付対象事業費」は、上段()書きは前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段< >書きについては、自動計算される。また、「総交付対象事業費」は、各年度の交付決定額及び今回の額を記載する。

(注5) 「各年度の交付対象事業費」は、上段()書きは前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段< >書きについては、自動計算される。

(注6) 「全体事業費」は、「全体事業期間」を通じての全ての事業費を記載する。(ただし用地費など交付対象外費用は含めない)

(注7) 事業間流用を行った場合には、「備考」に事業間流用を行った旨、その時期及び額を記載する。なお事業間流用を行う場合には、流用する(流用される)事業名も合わせて記載する。

(注8) 共同で作成する場合には、「担当者氏名」等は共同で作成する対象市町村等の担当者を並べて記載する。